

議員特別研修実施報告書

報告議員名	青山 豊	報告日	R5.7.18
調査研究・研修等 名 称	北海道芦別市、美瑛町における先進事例の調査、研究		
実 施 日	令和5年7月4日 (火) ~6日 (木)		
会 場	北海道芦別市、美瑛町		
調査研究・研修等の 概 要	<ul style="list-style-type: none">・北海道美瑛町 美瑛町地域材利用推進方針について・北海道芦別市 芦別市道路舗装修繕計画について		
調査研究・研修等の 成果と感想	別紙参照		

※1調査研究・研修等の成果を証する書類の写しを添付してください。

※2調査研究・研修等に要した費用の支出を証する書類を添付してください。

特別研修報告

●美瑛町「地域材利用推進計画」

道の方針に沿って策定、今年度はゼロカーボン化の部分を追加し、時代の流れにならって改正している。

見学した丘のまち郷土学館「美宙（みそら）」は、地域材をこれでもかとふんだんに使っている計画の象徴となる建物であった。「わいわいプール」は木質バイオボイラーを導入。美瑛町としては今後、この部分に力を入れたいとのこと。

冬をはじめとする厳しい気候環境の中で、木材需要を活用しながら燃料使用量や温室効果ガスの削減に成果を挙げ、森林資源の循環を促進している姿勢に感銘を受けた。

●芦別市「道路舗装修繕計画」

著しい損傷に至ってから修繕を行う「事後保全型」ではなく、「予防保全型」の維持管理という考え方でコストの縮減や予算の平準化を図っている。

市道のうち、主要な20路線を対象としてメンテナンスサイクルを構築していて、健全な道路環境が維持されている。

一方でその他の生活道路も市民要望にある程度応えられており、ギャップの懸念はあまりないとのこと。横手市の現状と比較して非常にうらやましく感じた。